



Ghoonuts



京都光華女子大学  
京都光華女子大学大学院/京都光華女子大学短期大学部

## 京都光華女子大学 福祉リハビリテーション学科 言語聴覚専攻が監修 失語症訓練アプリ「コトサブ」 リリース開始

京都光華女子大学（所在地：京都市右京区、学長：高見茂）が監修した「重度・中等度の失語症向けの自主訓練アプリ：コトサブ」がGhoonuts株式会社（本社：京都市下京区、代表取締役：都志宣裕 以下、Ghoonuts（グーナッツ））よりリリースされました。

### ■失語症者のトレーニング機会創出を目的としたアプリ開発

現在、失語症患者が退院した後のトレーニング機会は限られており、こうした課題を解決する一つの手段が、新たなデジタル技術を用いたアプリケーションの活用です。実際、海外ではその有用性について数多くの研究が報告されています。

京都光華女子大学では、臨床および学術的観点からトレーニング内容を監修し、検証を重ね、9月に製品をリリースすることができました。

「コトサブ」ではAIによる発話判定や、クラウドによるアップデートなどIT技術を駆使した実装がされています。



### ■トレーニングだけでなく、かかりつけ医療者との連携もできる

「コトサブ」は退院後も言語機能に課題を抱えるユーザーが、自宅で言葉の練習ができるアプリケーションです。複数の難易度の課題を提供しており、自身の症状の度合いに合わせて難易度を選択できるほか、日々の進捗状況をグラフで確認することができ、自分では気づきづらい変化も知ることができます。

また、日々のトレーニング内容や結果は、かかりつけの病院や、オンラインリハビリ「ことばの天使」と共有することができ、医療者は各失語症患者さんのトレーニングの進捗状況や正答率などを見ながら、それぞれの患者さんの状態に合わせて、適したトレーニング内容を選択して出題することができます。

※ことばの天使：言語聴覚士による自宅で受けられるオンライン言語リハビリ

### ■臨床および学術的観点からトレーニング内容を監修

京都光華女子大学は、看護師をはじめ、言語聴覚士や作業療法士、管理栄養士など、健康を支える医療・リハビリ分野の専門職養成の幅広さは京都滋賀エリア屈指です。特に、言語聴覚士を養成する言語聴覚専攻には、失語症に関して臨床的、学術的知見の豊富な言語聴覚士及び高次脳機能障害を専門とする医師などが在籍しており、京都を中心とした病院施設及び行政との連携も豊富にあります。

今回の共同開発ではこれらの本学の特性を生かし、臨床および学術的観点からトレーニング内容を監修しました。

### ■今後の展開

「コトサブ」を実際に利用する失語症者の言語機能を評価するフィールドスタディーを行い、科学的観点から検証を行います。さらに、軽度失語症者向けのトレーニングアプリを実装することで、より多様な失語症者の課題を解決できるアプリの提供を目指します。

報道各社におかれましては、ぜひ、この活動について、ご取材いただきますようお願い申し上げます。



「コトサブ」の  
詳細はこちら

「取材に関するお問い合わせ」

京都光華女子大学/短期大学部 入学・広報センター 担当：川島

[TEL] 075-312-1899 [FAX] 075-312-5594 [E-mail] hkk@mail.koka.ac.jp [URL] https://www.koka.ac.jp/



### Well-Being を実現する健康・未来創造キャンパスへ

京都光華では、これまで80余年にわたって仏教精神に基づく女子教育に取り組んできました。その根幹にあるのは校訓「真実心」。世界が目指す「持続可能な社会」に通じる重要な考え方です。私たちは、この理念によって立ち、すべての人が健やかに暮らせる「Well-Being」な未来の実現を目指し、学生一人ひとりに、そして地域に寄り添い、社会の要請に応えてまいります。